

富山高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)		授業科目	環日本海諸国語 I (中国語)	
科目基礎情報							
科目番号	0103		科目区分		一般 / 選択		
授業形態	授業		単位の種別と単位数		学修単位: 1		
開設学科	電子情報工学科		対象学年		4		
開設期	前期		週時間数		1		
教科書/教材	白水社「中国語はじめての一步」						
担当教員	星野 朱美						
到達目標							
(1) 子音、母音、音節などの中国語のピンインを発音することができるようになることを目指す。 (2) 簡単な文法を習得し、理解できるようになることを目指す。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		ピンインを見ながら、発音を正確に読める。		ピンインを見ながら、ほぼ発音を読める		ピンインを見ながら、殆ど音節を読めない。	
評価項目2		ピンインを見ながら、本文を正確に読める。		ピンインを見ながら、ほぼ本文を読める。		ピンインを見ながら、殆ど本文を読めない。	
評価項目3							
学科の到達目標項目との関係							
ディプロマポリシー 3							
教育方法等							
概要		(1)目標 子音、母音、音節などの中国語のピンインを発音することができるようになることを目指す。また、簡単な文法を理解できるようになることを目指す (2)概要 中国語に興味を持つように中国の文化、習慣を紹介しながら、発音の練習、簡単な文法、漢字とピンインを習得する。					
授業の進め方・方法		教員単独による講義及び演習					
注意点		<追認試験の評価方法と評価基準> 評価が60点に満たない者は、願い出により追認試験を受けることができる。追認試験の結果、単位の修得が認められた者にあっては、その評価を60点とする。					
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	シラバスの説明 ウォーミングアップ 1 ウォーミングアップ 1		(1) シラバスの説明 声調、単母音と子音を学習する。		
		2週	ウォーミングアップ 2		複合母音と子音を学習する。		
		3週	ウォーミングアップ 3		前鼻音を学習する。		
		4週	ウォーミングアップ 4		後鼻音、数字の学習		
		5週	第1課「あなたのお名前は」		・人称代名詞の学習		
		6週	第1課「あなたのお名前は」		・指示代名詞 1 の学習		
		7週	第1課「あなたのお名前は」		・疑問文の学習 ・“的”の用法		
		8週	中間試験		1 回から 7 回までの講義内容について、中間試験を実施する。		
	2ndQ	9週	第2課「これは何ですか」		・発音の練習・動詞の文・副詞 1 の用法		
		10週	第2課「これは何ですか」		・会話の練習・「所有」を表す“有”		
		11週	第2課「これは何ですか」		疑問詞の学習・練習問題の回答		
		12週	第3課「貴方はどこへ行きますか」		.発音の練習・助数詞の用法		
		13週	第3課「貴方はどこへ行きますか」		・指示代名詞 2 ・形容詞の文		
		14週	第3課「貴方はどこへ行きますか」		・会話の練習・練習問題の解説		
		15週	期末試験		主に 8 回から 14 回までの講義内容について、期末試験を実施する。		
		16週	成績確認		(1) 期末試験の成績確認 (2) 授業評価アンケートの実施		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
基礎的能力	工学基礎	グローバルゼーション・異文化多文化理解	グローバルゼーション・異文化多文化理解	それぞれの国の文化や歴史に敬意を払い、その違いを受け入れる寛容さが必要であることを認識している。		2	
				様々な国の生活習慣や宗教的信条、価値観などの基本的な事項について説明できる。		2	
				異文化の事象を自分たちの文化と関連付けて解釈できる。		2	
				それぞれの国や地域の経済的・社会的な発展に対して科学技術が果たすべき役割や技術者の責任ある行動について説明できる。		1	
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	90	0	0	0	0	10	100
基礎的能力	90	0	0	0	0	10	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0

分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0
---------	---	---	---	---	---	---	---